

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に仕むるものにふさわしい自然と誇りに生きよう。  
奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になろう。  
奈良は希望のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあおう。  
奈良は清浄で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しよう。  
奈良はのびのびと、市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしよう。

# 奈良市民だより

No. 440

市民のうごき  
5月1日現在（前月比増）  
人口 293,513人(2,326)  
男 142,444 (976)  
女 151,069 (1,350)  
世帯数 93,443 (1,490)

## 6月1日にごろうさん運動実践・推進大会



市民運動推進を協議する早寝早起き運動中央推進委員会

### 大会に 一万五千人

早朝六時に一万三千人が奉仕活動

人生の基本であり、百行の基である「早起き」を実践し、「ごろうさん」の心にあふれたまちづくりを目指して推進している「ごろうさん・早寝早起き運動」は、ことし早くも十一年目を迎えました。この運動は年々盛んになり、いま市民生活の中に広く深く定着、運動の趣旨に沿った実践活動が市内各地で活発に展開され、実践の輪が広がっています。  
さらにこの運動を幅広く発展、奥深く浸透させるため、五月六日開かれたこの運動の中央推進委員会が今年度の運動方針がつけようとして決まりました。  
この運動に対する市民の意欲を盛り上げるための恒例の早朝実践大会・推進大会は、きたる六月一日（日）に市内鴻ノ池の市中央体育館を中心会場として、早朝から全市民にくり広げられることになりました。市民みなさんの参加を待っています。

### 早朝実践に 100余団体が協力推進

早起き運動は実践すること、に意義がある。と、第一の柱として、第一部として、当日の六月一日（日）午前六時から百六時までの間に、約一万三千人が参加して「早朝実践大会」が市内各所でくりひろげられます。  
早起き・親・親・奉仕の三つの柱をスローガンに、早起きとしての町内清掃やラジオ体操、公民館での各種講座・教室の早朝開講、施設訪問など奉仕活動や早起き行事が多彩に展開されます。

### 早起きムード高揚 郷土出身明石家さんまも

郷土出身明石家さんまも

と、生きがいをもって生活してもらえ、まちづくりをすすめてまいりたい」と述べました。  
このあと、熱心な討論のうへに、早起き運動の推進方針をきくように決めました。  
一、ごろうさん・早寝早起き運動実践推進大会を六月一日（日）に開く。早朝実践大会は、早朝六時に一万三千人が奉仕活動

市民運動実践強化週間  
ごろうさん・早寝早起き運動など、市民運動実践の輪を全市に広げるため、中央推進委員会では、ことしの運動の中心を実践活動の強化に置くことにし、五月二十六日（月）～六月一日（日）の一週間を市民運動実践強化週間と決めました。  
この期間中、市内の各地域・職場・家庭で、ごろうさん・早寝早起き運動の実践活動が展開されています。

早起きムード高揚  
郷土出身明石家さんまも  
この表彰は、同運動の趣旨を生かし、率先垂範、日ごろから陰徳を積んでいる人、またはこの運動推進に貢献している団体に本部から贈るもので、副賞として個人には「五徳みそ」、団体には「早起き時計」が贈られます。  
このあと会場のおん気はがらりと変わって、アトラクションの華やいだ催しものにかわり、テレビや寄席でおなじみの奈良市出身の若手落語家明石家さんまをゲストに迎え、関西テレビの鈴木正勝アナウンサーの司会でプログラムを進めます。  
まず、さんまが奈良小学校の先輩に当たる鍵田市長や、

会は午前六時から市内各地区で百八団、約一万三千人が参加、つづく推進大会は午前八時三十分から市中央体育館で一万五千人が参加して開く。  
二、日ごろからこの運動の趣旨を生かし、率先垂範している個人または団体を推進大会で表彰する。  
三、平常の活動として、市内三十二地区に結成されている地区推進委員会（地区自治連合会）を中心に強力な実践運動を展開する。  
四、ことしの市政基本方針「求道（ぐどう）」をもって新天平文化の花咲き花におうまちづくりをテーマに、つぎの五つの実践目標を掲げ、副賞として個人には「五徳みそ」、団体には「早起き時計」が贈られます。  
このあと会場のおん気はがらりと変わって、アトラクションの華やいだ催しものにかわり、テレビや寄席でおなじみの奈良市出身の若手落語家明石家さんまをゲストに迎え、関西テレビの鈴木正勝アナウンサーの司会でプログラムを進めます。  
まず、さんまが奈良小学校の先輩に当たる鍵田市長や、

図書館資金に  
一千万円  
永井さんが浄財  
市内で服飾学校を経営する永井徳次郎さん（70歳、東郷寺町三丁目）が、五月七日市役所に鍵田市長を訪ね、「青少年のために役立ててくださる」と一千万円を寄付されました。  
市では永井さんの希望を生かし、市立図書館に「永井文庫」を設け、服飾関係の図書を中心に購入していく予定です。

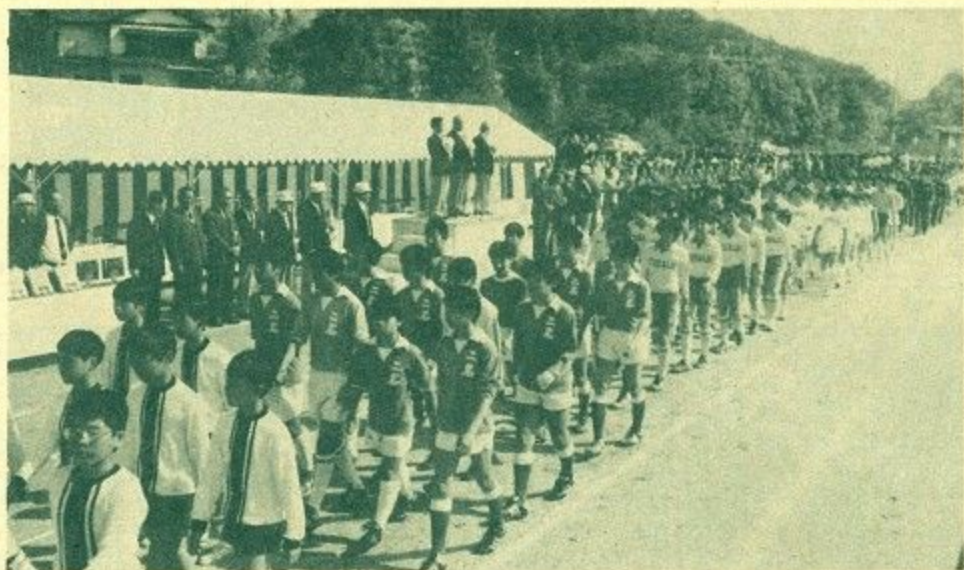
豪州カウラ市  
から牛肉即売  
一方第二会場として、市中央体育館周辺の広場では、ことしも奈良の農産物特産品即売会をはじめ姉妹都市小浜市の特産品即売会が開かれ、参加者の人気を呼ぶことが期待されます。さらに花の市や苗木・植木・盆栽の即売会も例にまた、ことし初めての企画としてオーストラリア産の牛肉即売会が行われることになっています。これは奈良市と親善の深いカウラ市との友好増進の一助として豪州産牛肉の紹介とその消費拡大をはかるため催されるものです。

在学当時の恩師・同級生とエーモア会話を試みる。市長さんには「にはじまり、モデル地区住民によって演じられる実践テーマに添ったデモンストレーションがつづきます。ついで二名中学生の吹奏楽演奏や、OSK生徒による早寝早起きテーマにした華麗なショーが大会のムードを盛り上げます。このあと、さんまが得意のノドと野球選手の手形模写で場内をわかせる。フィナーレは地味な人たちにやるおなじみのごろうさん音頭の踊りがくりひろげられます。



# 「友情・健康・奉仕」かかげ 市民体育大会

五月晴れに30,000人が参加



市民体育大会堂々の入場行進

友情・健康・奉仕をスローガンに、第三十四回市民体育大会が五月十一日市内法蓮町鴻ノ池運動公園を中心会場に市内五十会場ではつらつと開かれました。

五月晴れの絶好のスポーツ日和に恵まれて、大会には全市民の割にあたる約三万人が参加し、二十六種目の競技に日ごろ鍛えた体力と技を競いました。

開会式は鴻ノ池運動公園陸上競技場で行われ、まず佐保小学校鼓笛クラブの演奏行進のあと、午前八時二十分、開会を上げるファンファーレが吹奏され、花火が打ち上げられる中を一条高校舞踊部、白藤高校ダンス部、三笠中学バトンの各バントワイリングチームを先頭に、選手代表六千八百人が奈良市吹奏楽連盟

の演奏にあわせて堂々の入場行進。

伊丹徳三郎市体育協会長の開会宣言のあと、主催者を代表して鍵田市長は「雲一つない晴天に恵まれ、友情・健康・奉仕を合言葉に三十四回大



中学男子四百部のスタート



はつらつママさんバレーに活躍

会を開催することができた。人生で一ばんの愉快な友を持つことである。損得度外の友情をスポーツの振興によって育ててもらいたい。人生の幸せは健康であることです。スポーツを通じて一日一回汗をかくことが大事であり、これが健康のもとである。つぎに人生の幸せのきわまりは奉仕である。私欲を捨て、人のためにつくす。スポーツでこの心を養うのである。これが人生の真の幸せにつながる。こ

## 奈良・慶州

去る昭和四十五年、韓国慶州市と奈良市が姉妹都市提携してから、ことし四月十五日で満十周年を迎えました。

## 姉妹都市10周年

### 両市長が祝電を交換

市長と当時の慶州市長金漢暉氏との間で調印が行われました。

奈良市長の祝電  
姉妹都市締結十周年の記念日にあたり、親愛なる慶州市長金昌坤閣下をはじめ慶州市民の皆さまに、奈良市民を代表し心から祝意を表します。

### 慶州市長の祝電

両市の姉妹都市提携十周年記念日を控え、鍵田市長閣下をはじめ奈良市民の皆さまに、慶州市民を代表し祝意を表します。

この十年間、両市は親善野球・庭球、ボイスカウト・ガールスカウトの交歓、観光事業の交流などを通して友好を深めてきました。

この日には、金昌坤慶州市長と鍵田市長が別項のような祝電を交換して提携十周年を祝い、両市の友好がさらに深まることを祈りました。

この十年間、両市は社会、文化、観光、体育等を通じ幅広い交流が行われ、相互理解増進と親善に多大なる成果を修めましたことは、ひたすら貴職の熱誠のご尽力の結果と存じ、市民とともに厚く感謝を申し上げます。

意義深い十周年記念日に際し、両市の友好親善がより増進され、永劫に変わらぬと同時にひいては両国の友好と発展に大いに寄与されるよう切に望んでやみません。

終わりに、貴職はじめ奈良市民のご健康を誠心から祈願させていただきます。

一九八〇年四月十五日  
奈良市長 金 昌坤

「部落の人は先祖が「う」という偏見をもっている人が時々ありますが、このことについて考えてみたいと思います。」

部落の人は朝鮮人の子孫で、人種がちがうから差別されるのだとか、中にはわざわざ「神功皇后の三韓征伐の時帰化した人の子孫」だとか「豊臣秀吉が朝鮮征伐したとき、加藤清正のつれてかえった捕虜が部落の人の先祖だ」という人があります。

## 同和問題を考える

(20)

### 差別における人種起源説

さらに「つくられた」の「人種起源説、職業起源説、宗教起源説など」といふやうな説によって、どれだけの国民の部落に対する差別意識が強められたかはかりしれないものがあります。

（1）まずその第一は天皇家の祖先にはつきりと帰化人の血統がまじっているという事です。すなわち光仁天皇の夫人高野新笠（たかののいがさ）はもと百濟

そのころの貴族や役人、つまり支配階級として家柄をほった名門の氏姓が記されていますが、そのうち帰化系の人が約三〇％以上を占めているほどです。

（3）これらの帰化人は日本に新しい文化をもたらした先進者であったのです。たとえば神武天皇代に渡来した阿知使主（あちのおみ）は学問を伝えた漢氏（あやし）であり、また弓月君（ゆづきのきみ）は機械を

性をしめし、多くの人がとから尊敬されていた。

（4）そのうえ日本民族は朝鮮、満州、蒙古（もうこ）、中国あるいは南方諸民族が日本列島に渡り着いてできた混成民族であって、このことは今では常識になっています。だのに部落の人だけをとりあげて人種がちがうというのはどうしたことでしょうか。

それにはそれなりの理由があるようです。その一つは古くから日本人が朝鮮人を差別してきたからだと思えます。太平洋戦争の終わるまで朝鮮半島をいろいろの形で植民地化し、差別してきました。日本は隣国を

植民地にすることで、自分だけの幸せを考えたような国であったのです。戦前の日本のように、労働者や農民の生活が大へん貧しく、働く人たちが不当に差別されるような社会では部落の人たちや、植民地であった朝鮮の人たちが、なおいっそう貧しい状態におかれ差別されてきたのです。

しかも、こうして差別されている部落を「特殊部落」といって、何か特別な人の集団であるかのように思いこませ、朝鮮の人たちを「鮮人」といって不当に圧迫したのです。部落の人たちは朝鮮人の子孫だといっして差別される誤った考えが広められる原因はここにありました。



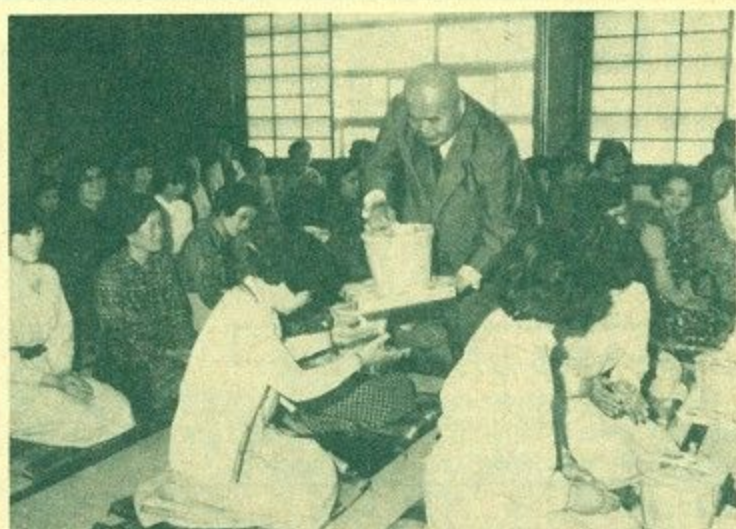
# 端午の節句をたのしむ

「母と子の家」で  
市母子福祉センター「母と子の家」で、「子どもの日」の五月五日に市内の母子家庭の子どもと母親を招いて「端午の節句の会」を開きました。

参加した五十世帯約百人の母と子は紙細工でつくったショウブやこいのぼりなどがところ狭しと飾られた二階和室に全員集合。まず右京小学校長の孝田友禪先生が身ぶり手ぶりで面白く話す「十四の子ひつじ」の童話を聞き入っていました。ついで市内の小学校の先生方の指導で母子



孝田先生のお話を聞く子どもたち



お母さんに五徳みそを贈ってねぎらう鎌田市長

## 「母をより大切にし りっぱな社会人に」

### 母子家庭の母をねぎらう会

ことし成人した子を持つ母子家庭のお母さんをねぎらう「会が母の日」の五月十一日、市立母子福祉センター「母と子の家」で開かれ、三十世帯四十人の母と子のほか梅華会(森内フサ子会長)の人たち三十人が出席。

鎌田市長が「日ごろのお母さんのご苦労に感謝します。自分に厳しくして精進努力を重ね、人を救うことが自分を幸せにする道であります。自分だけが救われる人生はありがたうと、母をねぎらうことができてうれしく思います。」と激励の言葉を述べた。その他の役員はつぎの方々です。(敬称略)

副会長 塚口淑子(伏見)、市川アキ子(大安寺)▽事務局 長 田村富美子(都路)▽会計 阪下美恵子(精華)、滝口恵美子(柳生)▽書記 岡島たみ子(平城)、松本伊津(大柳生)▽監査 佐伯市子(椿井)

また、今日を新たなステップとして母をより大切に、りっぱな社会人となり、社会のためにつくす人間になることを誓います」と述べました。

寄付ぞくぞく  
市六条町上田義治・キクノさん夫妻は、五月十二日市役所を訪れ、「市の福祉事業に使ってください」と二百万円を寄付、鎌田市長に手渡されました。また同日、市内二名町の匿名氏から福祉事業に百万円の寄付がありました。

さらに五月十三日には前奈良市長故高橋正次氏の夫人王子さん(76歳、登美ヶ丘四丁目)が市役所を訪れ、福祉事業に百万円を寄付、鎌田市長に手渡しました。

市母子福祉センター「母と子の家」で開かれ、三十世帯四十人の母と子のほか梅華会(森内フサ子会長)の人たち三十人が出席。

また、今日を新たなステップとして母をより大切に、りっぱな社会人となり、社会のためにつくす人間になることを誓います」と述べました。

## 奈良へレッサーパンダ

奈良市と同じように中国西安市と友好都市関係を結んでいる京都市にレッサーパンダを贈ることを明らかにしました。

市内鳥見町の富雄公民館では四月二十九日に新築ホールは完成式を行ない、鎌田市長や日ごろ同公民館を利用しての地元富雄地区の関係者ら約百人が出席して完成を祝いました。

富雄地区では最近の人口増で公民館の利用者が急増し、同時に新しい講座開講の要望が多くなったため、従来の二階ホールだけでは手狭になったので、新ホールの増築となったもの。鉄筋コンクリート

市では高度地区(建築物の高さを規制する区域)の決定と防火・準防火地域(建築物の構造を規制する地域)の変更を既報の通り六月一日から実施します。規制内容や対象地域については「市民だより」四月十五日号と五月一日号で

お知らせしたとおりです。該地で建築物を新築あるいは増改築する場合はこれらの規制が適用されますので、市都市計画課か建築指導課(280-111)で図面を確認するか、問いあわせてください。

お知らせしたとおりです。該地で建築物を新築あるいは増改築する場合はこれらの規制が適用されますので、市都市計画課か建築指導課(280-111)で図面を確認するか、問いあわせてください。

## 市民相談

### 市政相談

本庁相談室—平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。  
西部公民館—毎週火曜日午後1時～4時。(電話03978番)

### 法律相談

本庁相談室—毎週月曜日午後1時～3時は弁護士と直接相談。平日は午前9時～午後4時に「相談カード」を渡します。  
6月中の担当弁護士(敬称略)  
2日 吉田 恒俊 9日 谷村 経頼  
16日 城 徹 23日 河辺 幸雄  
30日 佐藤 真理

### 行政相談

本庁相談室—毎週水曜日午前9時～午後4時。  
6月中の担当相談員(敬称略)  
4日 桜井 利雄 11日 石橋 執弘  
18日 岩野 政一 25日 近東 弘七

### 人権相談

本庁相談室—毎週金曜日午前9時～午後4時。  
6月中の担当相談員(敬称略)  
6日 東雲 茂男 13日 植松 宗武  
松田 一雄 13日 荒瀬 明子  
小川 千子 27日 狭川 明子  
20日 米浪 勝之助 27日 狭川 明子  
赤堀 綾子 27日 狭川 明子  
高石 武一郎

### 年金相談

西部公民館—毎月第3月曜日午前10時～午後3時。  
国民年金課—毎月第1月曜日午前10時～午後3時。厚生・国民各年金の相談。

### 心配ごと相談

本庁相談室—毎週金曜日以外の平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。

### 消費生活相談

本庁相談室・西部公民館—毎週火・木曜日午前10時～午後4時。

### 家庭児童・母子相談

本庁相談室—毎週金曜日午前9時～午後4時。  
福祉第二課—平日午前9時～午後5時。土曜日は正午まで。

### 戦没者遺族相談

福祉第一課—毎月第1金曜日午前9時～午後4時。遺族年金などあらゆる相談。

### 電話サービスセンター

電話 03 1211番代  
・問い合わせ・要望・苦情  
・戸籍謄本・付票の写し、住民票の写しの交付予約など。  
電話でどうぞ。

## 「希望と努力で 乗り切る」

奈良市障害者福祉協会の第十三回定期総会が四月二十七日、身体障害者福祉センター「みどりの家」で開かれ、総会にはいろいろな障害をもつ会員約五百十人が出席、満場一致で確認しました。

市肢体障害者福祉協会の第十三回定期総会が四月二十七日、身体障害者福祉センター「みどりの家」で開かれ、総会にはいろいろな障害をもつ会員約五百十人が出席、満場一致で確認しました。

市肢体障害者福祉協会の第十三回定期総会が四月二十七日、身体障害者福祉センター「みどりの家」で開かれ、総会にはいろいろな障害をもつ会員約五百十人が出席、満場一致で確認しました。

市肢体障害者福祉協会の第十三回定期総会が四月二十七日、身体障害者福祉センター「みどりの家」で開かれ、総会にはいろいろな障害をもつ会員約五百十人が出席、満場一致で確認しました。

## 年末慰問用の 五徳みそ

210人が仕込み奉仕



年末慰問用など恵まれない人たちに贈る「五徳みそ」の仕込み奉仕が四月二十二日から一週間、大宮・西部両みそ会館で行われました。

奉仕したのは民生・児童委員百二十人、地連連合会三十人、日赤奉仕団員三十人、梅華会三十人の計二百十人で、七日間に計八つのみそを仕込みました。

これらの人たちは朝八時から夕方まで集まり、すっかり手なれた手つきで一日三回にわたってみそを仕込みました。

## 買ひものは 地もどで!

商店街が運動展開  
市商店街振興連絡協議会(岡本栄一会長)では、大型店舗進出に対応して地元商店街の活性化をはかろうと、地元買物運動を展開しています。

市内の商店街は、これまで東向通り、もちいどの通り、三条通りなどを中心に十数カ所でしたが、最近の大型スーパー進出の激化が高まるにつれて西奈良などでにわか増え、現在三十五商店街にもなり、そのうち約千五百店が同振興会に加盟、市内の小売商店の三分の一が会員となっています。

これら小売店がスクラムを組んで大型店に流れる買ひ物客を地元の商店街に食い止めようと同振興会では奈良商工会議所商業小売部会と手を携えて、地元買物運動を展開しているもので、三月から毎月第一土曜日を「奉仕デー」と決め、各商店では割引販売や、目玉商品によるサービスなど魅力ある商店街づくりに取り組んでいます。



婦人教養講座

市選挙管理委員会が毎年開いている婦人教養講座を今年もつぎの通り開きます。このころは国と地方を問わず、あらゆる選挙で婦人の関心が次第に高まり、選挙の結果にも大きな影響を与えています。今夏はとくに参議院議員選挙が六月二十九日に執行されるので、いっそう政治と選挙に婦人の認識を高めてもらおうと、市明るい選挙推進協

議会と共催で開くもの。受講希望者は電話かほかがきで住所、氏名、年齢を五月二十七日までに市選挙管理委員会（二条大路南一丁目、☎〇一一一）へ。とき〇六月四日（水）午後一時〜二時半▽ところ〓西部公民館▽定員〓女性百人（先着順）▽テーマ〓八〇年代に生きる新しい女性▽講師〓堺女子短大助教笹野貞子

来月四日、西部公民館で――

富雄公民館

（市内鳥見町二丁目、

樂面作り教室 六月十三日  
から毎週金曜日午後一時半～  
四時半、五回で終了。成人二  
人。

電話五九三一番)  
アートフラワー教室 六月  
二十一日から毎月一・三・四  
日午前九時半〜正午、十

二名  
団地 入居者を募集

市では、このほど  
完成した第一種市営  
へ。

## 市

来して

住宅は鉄筋コンクリート五  
階建てで、一戸の構造は和室  
六疊二間、洋室六疊一間、  
浴室兼食堂、物置き（浴場に  
も使える）、便所。家賃は月  
二万円（敷金家賃の二ヵ月  
分）。

1 歳 6 力月児健康診査

1歳6カ月児の健康診査をつぎの日程で行います。受診児は昭和53年7月1日～同年10月31日生まれ。内容は健診・相談・口腔衛生と歯ブラシの指導など。母子手帳をお忘れなく。

| 月日   | 受付時間        | 場 所                         | 校 区                             |
|------|-------------|-----------------------------|---------------------------------|
| 5.29 | 10:00～11:00 | 南部公民館                       | 帯 解、精 華                         |
|      | 1:00～ 2:00  | 平城第2<br>団地集会所               | 右 京                             |
| 6. 5 | 10:00～11:00 | 西奈良県民<br>センター               | 鶴舞、青和、平城西、登美ヶ<br>丘、二名(学園)、東登美ヶ丘 |
|      | 2:00～ 3:00  | 西部公民館                       | 伏見、西大寺北、あやめ池                    |
| 6.12 | 10:00～11:00 | 富雄公民館                       | 富雄北、富雄南                         |
|      | 2:00～ 3:00  |                             | 鳥見、二名(富雄)、富雄第三                  |
| 6.19 | 10:00～11:00 | 市保健<br>センター<br>(市役所<br>西北隣) | 椿井、済美、明治、辰市、都跡                  |
|      | 2:00～ 3:00  |                             | 六条、飛鳥、東市、鼓阪                     |
| 6.26 | 10:00～11:00 |                             | 大宮、平城、佐保                        |
|      | 1:30～ 2:00  | 興東公民館                       | 柳生、大柳生、相和                       |
|      | 2:30～ 3:00  | 田原公民館                       | 田原、水間                           |

新自治會長

順不同  
敬稱略

**新自治会長**  
 同略  
 順敬  
 【町内自治会長】あやめ池南  
 一丁目第三〓小林博保△あや  
 め池南五丁目第二〓小原勝裕  
 △あやめ池南六丁目第一〓石  
 垣光一△あやめ池南六丁目第  
 二〓小西伊久治△あやめ池南  
 七丁目〓加藤光男△あやめ池  
 南八丁目〓加野幸男  
 学園南二丁目〓吉田義三△  
 学園南二丁目北〓杉田善胤△  
 学園南二丁目南〓角矢義一△  
 学園南二丁目南苑〓澤田清△  
 学園南三丁目〓森本勉△学園

勤勞青少年ホーム

（市内大宮町一丁目）  
電話⑤〇五一六

集します。市内在住・在勤の二十五歳までの勤労青少年で入会希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて五月三十一日（消印有効）までにホーム内の各クラ

菊づくり講習会  
秋の平城宮跡  
菊花大会に備え

くり方講習会」をつぎの日程で開きます。大菊の栽培法や仕立て方を久保利夫県菊花連

三笠公民館（大宮町一丁目、電話〇五一五）で、同館・緑三会の共催で春の山草展を六月六・七両日午前十時～午後四時に開きます。多数ご参観ください。

春の山草展

三笠公民館（大宮町一丁目）

中央體育館

(市内法蓮町鴻ノ池、  
電話☎一五〇一番)

同和問題の  
啓発ポスター

の高揚をはかるもの)をテーマにした啓発ポスターをつぎの要領で募集しています。

応募者＝県内の小・中学生、高校生と一般(大学生

おはよう  
サイクリング

おはよう  
サイクリング

16  
ミ  
リ  
映写機操

作技術講習会

中学生の作文

「少年の主張」募集

老春の家

(市內法蓮町鴻ノ池)

奈良保健所

(西木辻八軒町、  
電話六六一七二番)  
児教室 二カ月以上三歳  
の乳幼児をもつ母親向け

の教室。受講希望者は住所・氏名・子どもの年齢（月齢）を添えて電話で申し込んでもください。各日午後一時～三時半。受講には母子手帳、筆記用具をお忘れなく。

6月4日（水）「育児の疑問に答えて」「むし歯の予防」

6月11日（水）「乳幼児の精神発達」「乳幼児のおもちゃ」

6月18日（水）「乳幼児の栄養」

6月25日（水）「乳幼児の病氣」「乳幼児の衣類」

健康教室 受講者は高血圧・心臓病の方とその家族。時々、心臓病の方とそ

今年も催すことになり、簡易保険を題材としてつぎのように作品を募集しています。

【写真】簡保資金の融資を受けてつくられた各種施設を対象とした明るい作品で一般から募集します。応募期限は七月三十一日。

【作文】簡易保険に関係あるものをテーマにした作文（自由題も可）で、応募できるのは小学五年～中学三年生。四百字詰め原稿用紙五枚以内。応募期限は六月三十日。

いずれも応募要領、審査などは近くの郵便局でおききください。

四月一日 匿名氏から盲人福祉のために一万三千二百二十円。

同日 大阪市住吉区椿本宗一さんから身障者のために

三十万円。▽東登美ヶ丘  
丁目大桶豊さんから千円。  
▽六条西町二丁目木寺千恵  
子さんから中古衣類十六  
点。▽西大寺新町一丁目福  
若昭子さんから中古衣類二  
箱と一点。

同日 匿名氏から八千円。  
同日 登美ヶ丘四丁目藤山  
カヨさんから愛の定期便三  
千円。▽鶴福院久後裕亮さ  
んから社会福祉のために百

同十一日 奈良花商組合から  
長曽根寮へ花三十はち。  
同十五日 法蓮山添西町のし  
あわせ地藏尊世話人一同か  
ら同尊のさい銭二万円を成  
美学寮へ。▼西大寺本町井  
村商店から「みどりの家」  
へ菓子三十八袋。  
同十六日 横領町第一子ども  
会から九千四百七十一円と  
同子ども会育成会から四千  
四百三十四円。

【訂正】四月一日付け本欄の「三月十八日辰市幼稚園卒園児一同から二万九千円」とあるのは二万九千七百七十円の誤りでした。おわびして訂正します。